

コロナ禍の今後を見つめた働きやすさ改革を

# 〔ニューノーマルオフィス のご提案〕

新しい生活様式を受けたこれからのオフィスのあり方を、  
ナイキはいろいろな「場づくり」でサポートします。

With/Postコロナ時代の新しい生活様式や働き方を考えたとき、「場」としてのオフィスの見直しが必須となるでしょう。そこでナイキでは長年の経験と実績を活かし、多様な「場づくり」を通してこれからの働きやすさ改革を応援していきます。

## Withコロナ時代の働き方を見つめ、8つの行動を「場づくり」でサポート

### Collaboration



01

多様な職種の協力により、新しい価値を生み出す「場」を創造

02



情報処理

新たな知識やプロセスを構築できる「場」

03



知識共有

情報の進捗を整理・分析・議論できる「場」

### reCharge

04



リフレッシュ

自席から離れて、チャージや心身の切り替えができる「場」

### Communication

ワーカー同士が偶発的に出会い、集まり、つながる「場」を創造

05



会話

2人が近距離でじっくり話し合いができる「場」

06



対話

2人もしくは3人で会話・議論ができる「場」

### Concentration

07



ゆるやかな集中

ワーカー同士が共有しながら個人作業ができる「場」

08



高い集中

誰にも邪魔をされず個人作業ができる「場」

※ Withコロナ対策例を挙げています。